

日立病院だより

2025年
8
No.160

(株)日立製作所 日立総合病院 ホームページ ➡



日立病院だより ➡



2025年8月1日発行
発行人/天川 務

2024年度 患者満足度調査結果のご報告

2024年度の患者満足度調査結果をご報告いたします。多くの皆さまから評価と貴重なご意見・ご要望をいただきお礼申し上げます。調査結果をもとに改善対策を進め、継続して医療サービスの向上に努めてまいります。

1. 調査期間・回収率

区分	調査期間	配布/回収/回収率
外来	2024年12月9日～ 2024年12月13日	3,000枚/2,749枚(内、Web回答42件) 回収率91.6%
入院	2024年11月25日～ 2024年12月24日	400枚/282枚(Web回答実施せず) 回収率70.5%

2. 回答者属性

区分	男	女	無回答	合 計
外来	1,263人 (46.0%)	1,073人 (39.0%)	413人 (15.0%)	2,749人 (100%)
入院	124人 (44.0%)	88人 (31.2%)	70人 (24.8%)	282人 (100%)

3. 総合満足率

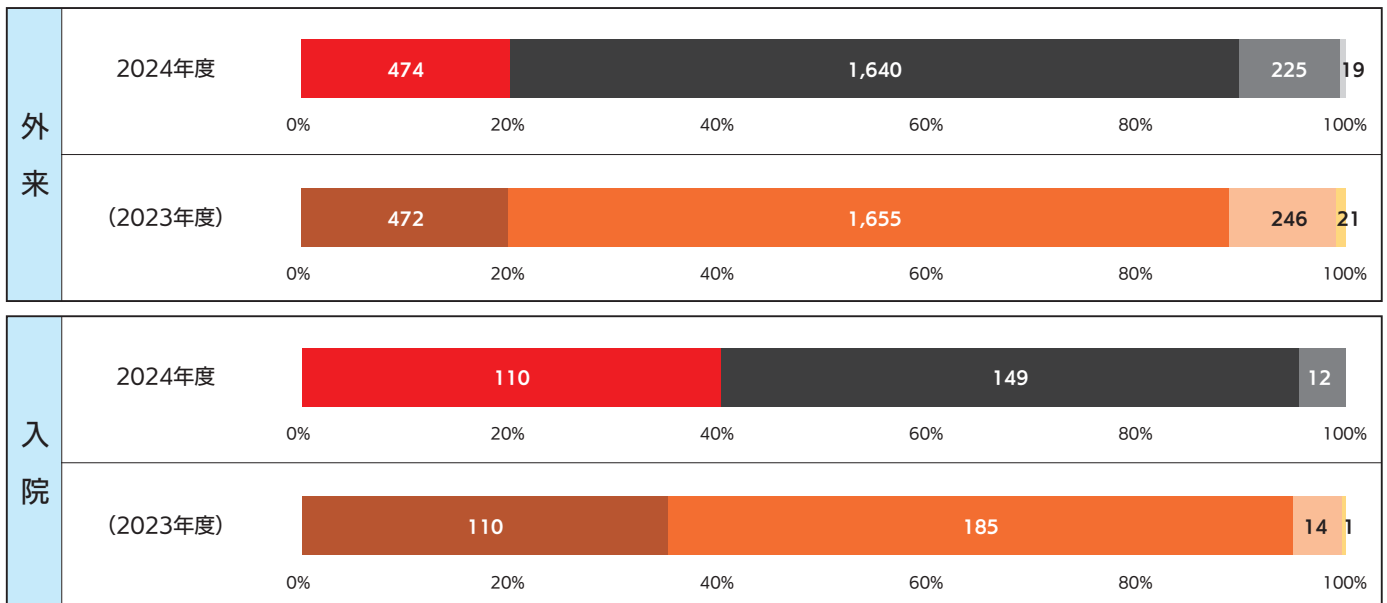
全体としてこの病院に満足していますか?

非常にそう思う

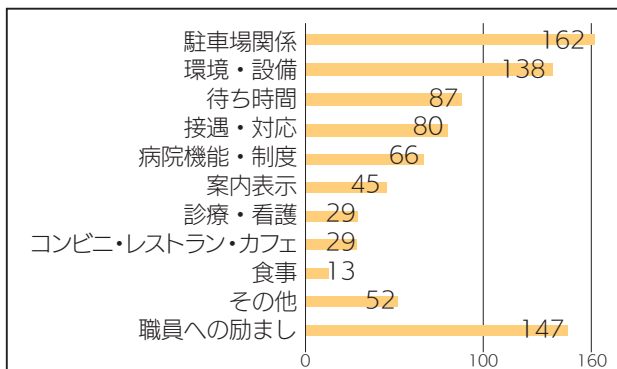
そう思う

あまり思わない

思わない



4. 自由記載内容(ご意見・ご要望など701件、職員への励ましなど147件)



●ご意見いただいた主な内容

- (1)駐 車 場：混雑・不足、遠い、駐車料金
- (2)環境・設備：トイレ、病室、待合室イス不足、Wi-Fi、車イス
- (3)待 ち 時 間：診察、血液検査、会計・受付、院内全般
- (4)接遇・対応：職員の態度・言葉づかい
- (5)機能・制度：診療、開院前対応、紹介状、各科連携
- (6)案 内 表 示：院内サイン、診療呼び出し機

●「励まし」いただいた主な内容

- (1)看護師さんも先生もとても親切で優しい
- (2)駐車場の係員さんが親切で優しい
- (3)Wi-Fiの利用ができるようになり良かった



院長
人見 祐一 先生

【ひとみ歯科医院】

2021年4月に東大沼町に開院しました。地域のかかりつけ歯科医をめざして、少しでも患者様のお口の健康をサポートできればと思います。

日立総合病院の口腔外科の先生方には多く紹介させていただき、これからご指導のもと連携し、地域に根付く治療をしていきたいと思ひます。

<所在地> 316-0023 日立市東大沼町3丁目31-19
<電話番号> 0294-33-5889
<診療科目> 一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科・矯正歯科
<受付時間>

	月	火	水	木	金	土	日
9:30~13:15	—	○	○	○	—	○	○
14:30~18:30	—	○	○	○	—	○	○

<休診日> 月曜日、金曜日、祝日



各科紹介

循環器内科

・主とする対応疾患

急性心筋梗塞・狭心症、心不全(急性・慢性)、心臓弁膜症、不整脈、高血圧、高脂血症、生活習慣病

・科の特徴

当科は日立市を中心とした県北地区の循環器疾患を担っています。

特に急性心筋梗塞及び急性心不全は一刻を争う生命に関わる重大事象であり、24時間体制で受け入れる体制を保持すべくスタッフ一同で努力しています。

当科の中核をなす診療内容は急性期循環器診療、入院診療、冠疾患集中治療、心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈形成術、恒久的ペースメーカー(心臓再同期療法・自動植込型除細動器)移植術、高周波カテーテルアブレーション、経皮的動脈弁置換術などです。

例年多くの救命及び経過改善に貢献し、幸いにも問題となる有害事象なく遂行できているのは全スタッフの真摯な診療努力の賜物であります。治療内容は十分に医療水準を十分に超えるものでありますが、それよりも今後も現行の診療内容を継続していくことが当科の最大の責務であると認識しています。

来るべく心不全パンデミック(高齢者心不全患者の急激な増加)、医師の働き方改革等、今後当科を取り巻く状況は厳しいことが予想されますが、当科にて診療領域を狭めてしまつては昨今問題視される地域医療崩壊が現実となつてしまうことを再認識したいと思います。

今後も県北地区に於ける循環器診療に対して真摯に対応することが当科最大の責務であると認識し、診療技術の向上にスタッフ一同努力していきたいと思ひます。

・医師紹介



鈴木 肇弘
(主任医長)



檀口 甚彦
(主任医長)



山内理香子
(主任医長)



遠藤 洋子
(主任医長)



大津 和也



篠田 英樹



掛田 大輔



茂木 奈穂



佐藤 琢耶



谷田部博貴



見城 通友

医療サポートセンターからのお知らせ

入退院支援室では、患者さん・ご家族が安心して入院・退院していただけるように支援します。入院前には、本館棟2階 入退院支援室で、入院時に必要な書類の説明、入院生活に必要な準備の説明や内服されているお薬や日常生活の確認など、薬剤師・栄養士・看護師・事務員それぞれが対応しています。また、入院してからは、退院後に支援が必要になる可能性のある患者さんや緊急で入院された患者さんに対して、ご自宅の環境やご家族のサポート体制などをお伺いし、退院後、安心して生活を送ることできるように支援しています。患者さん・ご家族に直接お話をお伺いさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

帽子の寄贈ありがとうございました

5月22日(木)、社団法人ライフ・ケア・ひたちよりタオル生地で作られた手作りの帽子を160枚も寄贈いただきました。寄贈いただいた帽子は、患者さんにご利用いただいております。心のこもった帽子に大変感謝しております。ありがとうございました。



七夕イベント

1号棟4階病棟では七夕のイベントとして患者さんやご家族の方に短冊をお渡しし、願いごとを書いていただいています。患者さんが入院生活の中でも七夕の雰囲気味わい、季節を感じていただきたいという看護師の思いから、看護師が浴衣姿で配膳を行いました。

いつもの白衣とは違う姿に患者さんの笑顔も見られ、私たちもうれしい時間を一緒に過ごすことができました。



患者図書室からのお知らせ

絵本コーナーが充実しました。「やなせたかしの絵本コーナー」もございます。やさしさ、正義、ユーモア、そして命の大切さがあふれています。子どもの頃に読んだ方も、初めて手に取る方も、心がふっとほどけるような時間を過ごせますように。千草押し花会のご協力のもと「押し花絵展」を開催中です。どうぞゆっくりお楽しみください。

利用時間：月～金曜日 8:45～16:00(休診日は除く)

場 所：本館棟2階(採血待合室付近)

花材：花瓶(白妙菊)、花瓶の花(アネモネ、カルミア、ジャスミンの葉、白妙菊)、テーブル・椅子(イタドリ)、猫(ラグラス)、床(白樺)、壁(紅葉した葉)、外の景色(ノースポール、ニガナ、アジアタム、菜の花、ユーフォルビア)、舟(銀ボラ)

説明：午後のゆったりした時間が流れる窓辺の風景。椅子では愛猫のコータローが昼寝中です。窓から見える穏やかな海。遠くには外国の貨物船、近くではヨットが風を切って進んでいるのが見えます。窓にはレースのカーテン、テーブルには、おしゃれなテーブルクロスをかけました。机と椅子はイタドリの葉を使い、黒のパステルで陰影をつけたので、立体的に仕上がりました。



窓辺の風景

誰でもわかる がん講座 129

・リハビリ・

がんのリハビリテーションは、がんの治療(手術・化学療法・放射線療法など)の前後に、今ある能力を維持・向上させる医療です。がんそのものによる痛みやだるさ、治療による副作用などにより、治療中や治療後に、半数以上の方が筋力低下を自覚すると言われています。がんの診断後も、日常生活を維持し、本人が望むその人らしい生活を送れるよう、主治医と相談しながらリハビリテーションを行うことが勧められます。当院では、専門の知識をもったリハビリテーションのスタッフが、患者さんに合わせた運動を提案します。時には一緒に運動を行い、退院後も運動の継続が可能なように、わかりやすくアドバイスができるよう努めています。さらに、自宅で安全に過ごすための動作練習や道具の提案をさせていただいています。ご自宅生活では、徐々に家庭での役割を再開することや、趣味活動の開始・再開によって活気を取り戻し、活動量の維持や増加につながるといわれています。日常生活の一部に運動を取り入れ、療養生活の質の維持・向上を図りましょう。

リハビリテーション科 勝山 英恵

赴任・離任医師の紹介

※本務のみ掲載しております

赴任	7/1	救急集中治療科 阿久津 開	8/1	臨床研修医 福田 康孝	離任	6/30	小児科 高橋 健一	6/30	皮膚科 岩田 匡祐
----	-----	------------------	-----	----------------	----	------	--------------	------	--------------

ボランティア活動について

日立総合病院ボランティアグループは1974年23名のメンバーで他施設の先駆けとして創立し、昨年50周年を迎えました。日本病院ボランティア協会に所属しており、院内のみならず広く活動しています。その功績が認められ、2012年緑綬褒章を受賞するなど歴史と誇りある団体です。普段はボランティア室において院内で使用するさまざまな医材を作成しております。最近は正面玄関受付での活動もしておりますので、ご存じの方も多いのではないのでしょうか。現在47名の皆さんが社会貢献の場としながら楽しく活躍しておられます。ボランティアグループでは一緒に活動して下さる方を随時募集しております。どんどんお仲間を増やしたいと思っておりますので興味のある方はお気軽にお声掛けください。(まずは体験からどうぞ)



【問い合わせ先】：0294-23-1111（※ボランティア担当者が対応いたします。）

日立総合健診センターからのお知らせ

肺がんCT検診のススメ

○肺がんは、がん死亡原因の第1位

肺がんは、がん死亡の男性で第1位、女性でも第2位を占めています。年間7万人を超える方が亡くなる病気であり、今も急激に増加し続けています。

○早期発見・早期治療が重要

腫瘍が小さく転移がない早期の状態で見えれば、治療法の選択肢も広がります。

○早期発見には肺がんCT検診が有効

胸部X線（レントゲン）撮影では、小さながんや心臓・骨などと重なった場所は発見が難しいことが多くあります。CT検診は身体の断面を見ることが出来るため、病変の検出に優れ、より小さい（早期の）がんを見つけることが可能です。

検査は簡便で、寝台の上にあおむけに寝ていただき、息を吸って15秒程度呼吸を止めている間に肺の全体を細かく撮影します。また、CT検診での被曝線量は、従来のCT検査に比べて約1/10程度に抑えられています。人間ドックと同日に検査可能で、当日受付もできます。ぜひご利用ください。

料金(税込) 11,000円

(ご希望により内臓脂肪検診が無料になります)
* ご加入の健康保険により補助があります。
詳しくは申し込み時に問い合わせください。

日立総合病院のホームページ上で人間ドックの予約状況を確認できますのでご利用ください。



詳細はお問い合わせください（お問い合わせ先）日立総合健診センター（フリーダイヤル 0120-87-2580）

休診日のご案内

2025年8月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

9 月

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	*	*	*	*

10 月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	*

休診日は、上記の網かけ日となっております。